

広島県障害者スポーツ協会

広報誌 創刊号 平成 28 年 3 月 1 日発行

広島県障害者スポーツ協会設立

平成 28 年 1 月 14 日（木）広島県庁において広島県障害者スポーツ協会設立総会が開催され、広島県障害者スポーツ協会が設立されました。会長には広島県セーリング連盟の会長を務める山根恒弘氏が選任され、広島県の障害者スポーツの振興と競技力向上に向け挨拶をされました。

広島県障害者スポーツ協会は、全ての県民が障害の有無に関わらず障害者スポーツに親しむとともに、障害者がスポーツ活動を通じて健康の保持・増進や地域社会との交流による社会参加に努め、また競技力の向上に取り組むことができるよう、障害者スポーツの振興を図り、もって活力ある共生社会の実現を目指します。



設立総会で会長に選任され、挨拶する山根恒弘会長

協会概要

目的	県内の障害者スポーツを統括する中核的な組織として、全ての県民が障害の有無に関わらず障害者スポーツに親しむとともに、障害者がスポーツ活動を通じて健康の保持・増進や地域社会との交流による社会参加に努め、また競技力の向上に取り組むことができるよう、障害者スポーツの振興を図り、もって活力ある共生社会の実現を目指すことを目的とする。	
名称	広島県障害者スポーツ協会	
設立形態	任意団体	
構成	障害者団体、障害者スポーツ団体、一般スポーツ団体、医療福祉団体、学識経験者、関係行政機関、教育機関、企業経営者団体、スポーツ指導員、ボランティア等	
役員	会長、副会長、常務理事、理事、監事、評議員、アドバイザー	
設立年月日	平成 28 年 1 月 14 日	
設置場所	広島県立障害者リハビリテーションセンター スポーツ交流センター内	
実施事業	<平成 27 年度>	
	① 普及啓発	ホームページ開設、広報誌発行
	② 体制整備・運営	設立総会の開催、理事会・評議員会の開催、協会の運営
	<平成 28 年度> (案)	
	① 普及啓発	啓発イベントの実施、スポーツ体験教室の開催等
	② 全国大会関係	全国障害者スポーツ大会予選会の開催、選手団の派遣等
③ 指導者養成	障がい者スポーツ指導員（初級・中級）養成講習会の開催	
④ 団体振興	競技団体への支援、大会開催への支援、市町等への指導等	
⑤ 選手育成・強化	選手の発掘・育成、優秀選手・功労者等の表彰等	
⑥ 体制整備・運営	協会設立記念イベントの開催、理事会・評議員会の開催、協会の運営等	

ごあいさつ



広島県障害者スポーツ協会会長
山 根 恒 弘

広島県障害者スポーツ協会の会長に就任いたしました山根でございます。

皆様方には、日頃から障害者スポーツの振興にご支援、ご協力をいただき心から感謝申し上げます。

この度、新たに広島県において県全体を統括する障害者スポーツ協会が設立されました。障害の有無にかかわらず全ての県民が障害者スポーツに親しみ、スポーツ活動を通じて健康の保持・増進や交流による社会参加に努め、競技力の向上に取り組むなど、障害者スポーツの振興を図り、活力ある共生社会の実現を目指すことを目的としております。

私自身「広島県セーリング連盟」の会長として、障害者の方々が参加する「広島ピースカップ」を8年にわたり開催しておりますが、重い障害の子供たちがセーリングを通じて力強く成長していく姿を目の当たりにし、心を打たれるとともに、スポーツの持つ力を感じております。幸いにも広島県は穏やかで風光明媚な瀬戸内海、緑豊かな山々など、海のスポーツも山のスポーツも身近で行うことができる自然環境に恵まれております。こうした恵まれた自然や立地を生かし、障害者スポーツのみならず「癒しのスポーツ」として、広く県民にさまざまなスポーツが浸透し、支え合う社会になればと願っております。

広島県の協会は、全国で47番目の団体設立で全国最後ということでございます。先進県の事例を学ぶことはもちろんですが、本県の特徴を生かし、また一般の競技団体からの支援、協力を得ながら、障害者スポーツと一般スポーツが一体となった体制が構築できればと考えております。

皆様方のご支援・ご協力を賜りながら、本県の障害者スポーツの振興に会長として、微力ではございますが寄与して参りたいと考えておりますので、何卒よろしく願いいたします。

ごあいさつ



広島県知事

湯 崎 英 彦

広島県障害者スポーツ協会の設立をお慶び申し上げます。

また、協会の設立に当たり、設立検討委員会の委員長としてご尽力いただきました広島県身体障害者団体連合会の鎌刈会長様をはじめとして、関係者の皆様方には多大なる御支援をいただき、この場を借りて厚く御礼申し上げます。

本県では、すべての県民が障害の有無にかかわらず、広島に生まれ、育ち、住み、働いて良かったと心から思え、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会の実現を目指し、様々な取組を進めております。

とりわけ、障害者スポーツの振興は、障害のある人の健康の保持・増進や社会参加の促進や、県民が障害を理解し、相互に交流を深める機会を与えるといった観点から重要な取組であるだけでなく、障害のあるアスリートが、その力を最大限発揮して活躍される姿は、私たちに大きな勇気と感動を与えてくれるものでございます。

また、2020年には東京パラリンピックが開催されることから、障害者スポーツに対する県民の関心も高まりつつあり、このような中で、幅広い関係者の参画を得て、本県長年の懸案でありました障害者スポーツを統括する団体が設立されたことは大変意義深く、今後、さらにその役割の重要性が増していくものと考えております。

本県が活力ある共生社会を実現していく上で、今後、貴協会において、日常的にスポーツに取り組む競技人口の増加に向けた“裾野の拡大”から、パラリンピックなど競技スポーツとしての高みを目指すアスリートの“競技力の向上”までの一貫した取組を行うことによって、“パラスポーツ王国・広島”の実現が期待されるところであり、県といたしましては、こうした取組を支援してまいりたいと考えております。

終わりに、広島県障害者スポーツ協会の益々の御発展を祈念いたしますとともに、関係者の皆様方におかれましては、本県の障害者スポーツの振興のため、引き続き御支援、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

■協会会長・副会長・常務理事・理事・監事

役職	所属	所属団体等の役職	氏名
会長	公益財団法人 広島県セーリング連盟	会長	山根 恒弘
副会長	一般社団法人 広島県身体障害者団体連合会	会長	鎌刈 拓也
	一般社団法人 広島県手をつなぐ育成会	会長	副島 宏克
常務理事	広島県立障害者リハビリテーションセンター スポーツ交流センター・おりづる	館長	川崎 義彦
理事	広島県商工会議所連合会	事務局長	植野 実智成
	一般社団法人 広島県医師会	常任理事	小笠原 英敬
	公益財団法人 広島県精神保健福祉家族会連合会	会長	岡本 智恵子
	広島県健康福祉局	局長	笠松 淳也
	特定非営利活動法人 スペシャルオリンピックス日本・広島	理事長	久笠 信雄
	広島県市長会・広島県町村会	事務局長	清水 和則
	公益財団法人 広島県体育協会	事務局長	堂本 ひさ美
	広島大学大学院	助教	前田 慶明
	広島経済大学経済学部スポーツ経営学科	准教授	松本 耕二
	広島県教育委員会	教育部長	諸藤 孝則
	広島大学	副理事	山内 雅弥
	広島県特別支援学校校長会	会長	山口 秀美
	広島県障がい者スポーツ指導者協議会	会長	山下 慎
監事	株式会社ユアーズブレーン（岩藤斉治税理士事務所）	税理士	岩藤 斉治
	社会福祉法人 広島県社会福祉協議会	常務理事	衣笠 正純

※協会評議員・アドバイザーについては、次号で掲載いたします。

(敬称略, 五十音順)

■協会員募集

広島県障害者スポーツ協会では、協会の趣旨にご賛同いただける協会員を募集しています。障害者スポーツを愛好する方、障害者スポーツに携わる団体や関係機関等、ご支援ご協力をいただける皆さま（個人又は団体）の申し込みをお待ちしています。

正会員	個人	1,000 円
	団体	10,000 円
賛助会員	個人	1,500 円
	団体	15,000 円

○申し込み先

広島県障害者スポーツ協会（事務局）

〒739-0036 広島県東広島市西条町田口 295-3

広島県立障害者リハビリテーションセンター スポーツ交流センター内

Tel:082-425-6800 Fax:082-425-6789

Mail:oridsuru@hiroshima-wsc.jp



第10回広島県障害者陸上競技大会

平成 28 年 5 月 8 日（日）9：20～

会 場：東広島運動公園陸上競技場（アクアパーク）（参加申し込みは協会事務局まで）

～ 編集後記 ～

山根会長をはじめとする皆さまのお力添えにより、広島県障害者スポーツ協会広報誌創刊号を発行することができました。2020年東京パラリンピックに向け、広島県内の障害者スポーツが広く振興・向上していただけるよう情報発信を行ってまいります。

【発行】

広島県障害者スポーツ協会（事務局）

〒739-0036 広島県東広島市西条町田口 295-3

広島県立障害者リハビリテーションセンター スポーツ交流センター内

Tel:082-425-6800 Fax:082-425-6789

Mail:oridsuru@hiroshima-wsc.jp

(担当：土居・佐々木)